



クレディ・スイスGTAAファンド (愛称：CSアルファ)

当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／資産複合
信託期間	無期限
運用方針	複数の投資信託への投資を通じて実質的に世界の株式、債券、通貨に投資を行うことにより、中長期的に信託財産の安定した成長を目的として、積極的な運用を行います。
主要運用対象	組入れる複数の投資信託により世界の株式、債券、通貨に実質的に投資します。なお、株式、債券、通貨の投資については先物取引等を活用します。
組入制限	①投資信託への投資割合には、制限を設けません。 ②外貨建資産への投資割合には、制限を設けません。
分配方針	毎決算時（原則として毎年2月20日および8月20日）に、繰越分を含めた利子、配当収入と売買益（評価益を含みます）等の中から、基準価額の水準等を勘案して分配を行います。

運用報告書（全体版）

第19期

決算日：2015年8月20日

受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。
さて、「クレディ・スイスGTAAファンド」（愛称：CSアルファ）は、2015年8月20日に第19期の決算を行いましたので、期中の運用状況をご報告申し上げます。
今後とも引き続きお引立て賜りますようお願い申し上げます。

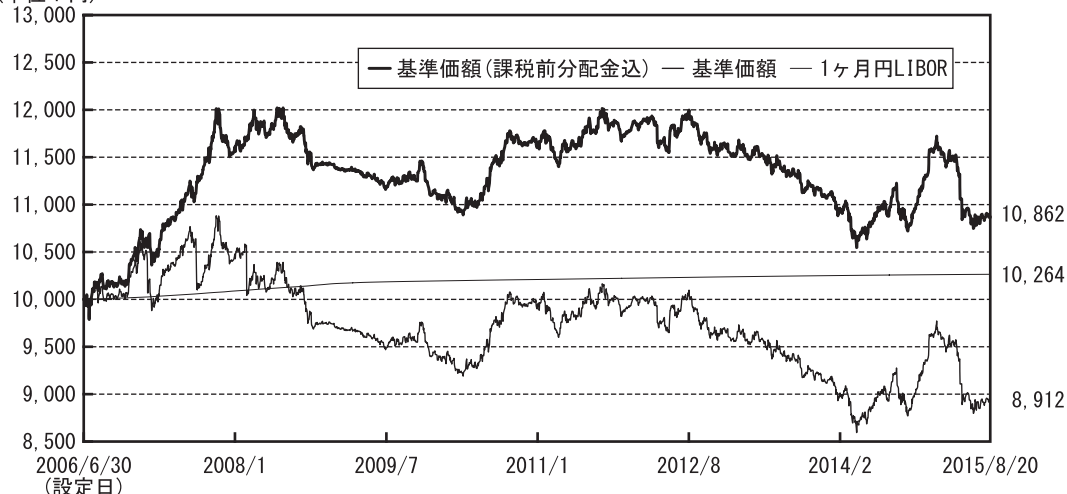
アバディーン投信投資顧問株式会社

〒105-0001 東京都港区虎ノ門1-2-3 虎ノ門清和ビル
お問い合わせ窓口 03-4578-2251
(受付時間は営業日の午前9時から午後5時までです。)
インターネット・ホームページ <http://www.aberdeen-asset.co.jp>

◎基準価額の推移と運用実績（2015年2月21日から2015年8月20日まで）

設定以来の基準価額と参考指数の推移

（単位：円）



（注）当該ファンドではベンチマークを設定しておりませんが、参考指数として1ヶ月円LIBORを記載しております。参考指数は設定日前日を10,000として指数化しています。

期	前 期 末	期 中 高 値	期 中 安 値	当 期 末
第19期	2015/2/20	2015/3/23	2015/6/19	2015/8/20
	9,580円	9,622円	8,797円	8,912円

（注）期末基準価額は、分配金（税引前）込み。

分配実績

決算日	分配金	決算日	分配金	決算日	分配金
第1期 (2006年8月21日)	130円	第9期 (2010年8月20日)	0円	第17期 (2014年8月20日)	0円
第2期 (2007年2月20日)	350円	第10期 (2011年2月21日)	100円	第18期 (2015年2月20日)	0円
第3期 (2007年8月20日)	650円	第11期 (2011年8月22日)	50円	第19期 (2015年8月20日)	0円
第4期 (2008年2月20日)	500円	第12期 (2012年2月20日)	50円		
第5期 (2008年8月20日)	50円	第13期 (2012年8月20日)	50円		
第6期 (2009年2月20日)	10円	第14期 (2013年2月20日)	0円		
第7期 (2009年8月20日)	10円	第15期 (2013年8月20日)	0円		
第8期 (2010年2月22日)	0円	第16期 (2014年2月20日)	0円		
累			計		1,950円

<基準価額の変動>

当ファンドは第19期の決算を迎え、基準価額は前期末の9,580円から当期末には8,912円、値下がり額は668円、当期の騰落率は7.0%の下落となりました。なお、適した指標が存在しないためベンチマークは設けておらず、参考指数としている1ヶ月円LIBORとも主要運用対象が異なるため、参考指数との比較はありません。

<変動要因>

主たる投資対象であるCSGTAAファンドの基準価額に連動して、当ファンドの基準価額も変動します。当期における資産別寄与では、CSGTAAファンドにおける株式、債券および為替の全てから基準価額にマイナス寄与となり、特に株式のポジションが大幅なマイナス寄与となりました。

月間損益寄与度の推移

	2015年2月	3月	4月	5月	6月	7月
株式	0.1%	-1.1%	-1.8%	0.0%	-0.9%	-0.1%
債券	-1.3%	1.2%	-1.8%	-1.2%	-0.2%	0.2%
為替	-1.1%	-0.1%	-1.2%	0.1%	-0.3%	0.6%

(注) 主たる投資対象であるCSGTAAファンドの月間の損益寄与度であり、当ファンドの基準価額の動きとは必ずしも一致しません。

【投資環境】

2015年2月の世界の株式市場は良好なマクロ環境を背景に多くの市場が上昇し、MSCIワールド指数は上昇しました。欧州では予想を上回ったGDP成長率により経済停滞克服の兆しが見えたことに加え、ギリシャの新政権と債権者の対話が建設的であったことが投資家心理の改善につながりました。また、ECBが緩和姿勢を続けたことも受けて欧州株式市場は上昇しました。米国では、小売売上高は原油価格の下落が消費を押し上げるとの期待を基にした予想にとどかなかったものの、雇用統計が予想より強い内容となったことを受けてFRBが6月にも利上げを開始すると観測が広がりました。S&P500指数は2011年10月以来の上昇率を記録し、特に情報技術関連株が牽引しました。一方、新興国は上昇したものの、引き続き先進国の上昇を下回りました。株式市場のボラティリティを表すVIX指数は良好なマクロ環境を背景に大きく低下し、13%台で月末を迎えました。債券市場については、米国の雇用統計が強い内容となったことからFRBが6月にも利上げを開始すると観測が広がったことを受けて、米国10年物国債の利回りは上昇し、月末には2.0%台となりました。一方、ECBが緩和姿勢を継続し、ギリシャ債務問題への不安が後退した欧州では、特にイタリア10年物国債の利回りが低下し、史上最低水準である1.33%を付けました。為替市場では、多くの中央銀行が緩和姿勢をとる中でFRBの利上げが意識されることから、引き続き米ドル高傾向となり、米ドル・インデックスは上昇しました。特に低金利通貨に対しての米ドル高傾向が目立ち、スイス・フランや円は米ドルに対して下落しました。一方、ニュージーランド・ドルや英ポンドは米ドルに対して上昇しました。

3月の世界の株式市場は地域によりまちまちなパフォーマンスとなりました。MSCIワールド指数は各地域の上昇と下落を受けた結果、下落しました。ギリシャへの金融支援延長が決定したことに加え、ECBが量的金融緩和を開始したことで、欧州市場は大幅に上昇しました。また、そのような中、欧州では消費と設備投資が改善の兆しを見せています。米国では、米ドル高による企業業績悪化懸念や利益確定売りの動きを背景に月前半、市場は下落しました。2月まで続いていた堅調な雇用情勢にもかかわらず、FRBが予想よりもタカ派姿勢を弱めたことはサプライズとなりました。足許で発表された第一四半期の指標は経済の成長鈍化を示しており、6月に利上げを行う可能性が弱まっています。景気減速懸念と高水準な金利が嫌気され、新興国市場は下落しました。特にインド、トルコ、ロシア、ブラジル市場が軟調でした。株式市場のボラティリティを表すVIX指数は15%付近を推移し、そのまま15%台で月末を迎えました。債券市場については、予想を上回った2月の雇用統計を受けて、米国10年物国債の利回りは月中に2.24%に達しました。その後、米国経済成長見通しに不透明感が広がったことから低下し、1.9%台で月末を迎えました。その他の地域でも同様に、3月中、利回りは低下しました。特に、ECBが債券購入プログラムを開始したことを受け、イタリア10年物国債の利

回りは過去最低水準に達する場面もありました。為替市場では、FRBの利上げ観測が広がる一方で多くの国が緩和姿勢をとったことから、米ドル選好が高まり、米ドル・インデックスは月半ばに2003年来の高水準に達しました。その後、FRBが予想よりもタカ派姿勢を弱めたことから米ドル・インデックスは下落しましたが、最終的には前月末から約3%上昇した水準で月末を迎えました。米ドルは特にユーロや英ポンドに対して大きく上昇しました。

4月の世界の株式市場は地域ごとに大きくばらつきました。中国経済の減速にもかかわらず、個人投資家の市場への資金流入は引き続き衰えを見せず、中国市場は月前半に急騰し、4月のハンセン中国企業株指数は大幅に上昇しました。欧州市場もギリシャの債務協議が合意に達すると楽観的な見方を受けて月前半に上昇しましたが、その後はFRBの利上げ時期の不透明感を受けて反落したことから前月比で小幅に下落しました。米国の第1四半期のGDP成長率の減速は、軟調な経済全般ではなく異例な寒波の影響だったとの見方が広がったことで、米国市場は小幅に上昇しました。新興国市場は中国市場の上昇が牽引し、上昇しました。株式市場のボラティリティを表すVIX指数は12%から15%付近を推移し、14%台で月末を迎えました。債券市場については、米国のコアインフレ率が上昇したことを受けて、債券売り基調となり、米国10年物国債の利回りは上昇しました。欧州および日本でも消費者物価を示す指標が上昇しており、多くの国で実施されている金融緩和によって、世界のデフレリスクが後退していると示唆されます。インフレ予想の上昇は世界の債券市場においても売り誘発しました。為替市場では、米国の第1四半期における経済成長率と雇用の減速が、FRBの利上げ先送りにつながるなどの観測が広がり、4月の米ドル・インデックスは10ヶ月ぶりに下落しました。米ドル安は広範囲にわたり、資金調達通貨、高利回り通貨ともに対米ドルで上昇しました。また、エネルギー価格の上昇がカナダ・ドルなどの資源国通貨をさらに押し上げました。

5月の世界の株式市場は地域ごとにまちまちな結果となりました。日銀の緩和姿勢が続く日本市場は上昇しました。中国市場は4月の大幅な上昇から一変し、月前半には高値警戒感から下落したものの、月後半に反発しました。欧州市場も、主にギリシャのデフォルト懸念が高まったことなどを受けて、4月の上昇の大半を打ち消す下落となりました。米国市場は概ね予想通りか予想を上回る経済指標の発表を背景に引き続き穏やかな上昇となりました。株式市場のボラティリティを表すVIX指数は月初の上昇の後は低下基調で推移し、為替や債券市場のボラティリティの上昇の影響をほぼ受けず、13%後半で月末を迎えました。債券市場については、4月から続くインフレ予想の上昇に対する市場の調整が5月の前半まで続き、債券価格は大きく下落しました。売り相場が続いていたドイツ国債市場は、ECBが夏の薄商いの時期に債券買い入れを増やすという発表をした5月中旬ようやく落ち着きました。為替市場では、これまで長期間上昇を続けていた米ドルが月初旬に下落しました。しかしその後は、ギリシャのデフォルト懸念が再度高まったことで市場がリスク回避傾向となったことや、米国と他の先進国の金融政策の違いが意識されたことなどにより、米ドルは幅広い通貨に対して上昇しました。特に、円やユーロが対米ドルで大きく下落しました。

6月の世界の株式市場は幅広い地域で下落する展開となりました。中国市場は年初からの大幅な上昇の結果、バリュエーション面での懸念が高まったことで大幅に下落しました。欧州市場もギリシャの債務問題の交渉が難航する中、5月に引き続き下落しました。一方、発表された経済指標が概ね予想を上回るか予想通りとなったことを受け、米国市場は比較的小幅な下落にとどまりました。株式市場のボラティリティを表すVIX指数は、下げ止まらない中国市場やギリシャ問題の深刻化を受けて月末近くに大きく上昇し、18%台で月末を迎えました。債券市場については、月前半、ボラティリティの高い展開となりました。特に、ギリシャ債務問題の交渉が難航していることを受けてドイツ国債が売られる展開となりました。一方、FRBが米国政策金利の長期見通しを下方修正したことで米国の早期利上げ観測が後退したことから、月中旬以降は債券売りの動きが一服しました。月末近くではギリシャが債務不履行に陥る可能性が高まったことからリスク回避の動きが高まり、主要国国債が買われる展開となりました。為替市場についても、ボラティリティの高い展開となりました。月前半、米ドルは対ユーロや対英ポンドで弱含みましたが、月後半はユーロの通貨システムに対する懸念の高まりを受けて上昇しました。特に、リスク回避傾向の高まりから新興国通貨が売られ、対米ドルではニュージーランド・ドルやメキシコ・ペソの下落が目立ちました。

7月の世界の株式市場は主に先進国が上昇した一方、新興国が下落し、二極化が進む展開となりました。中

国市場は、中国国内の景気減速懸念が広がったことを受け、大幅に下落しました。また、原油や鉄鉱石などの商品価格の下落や米国の早期利上げが意識されたことを受け、新興国全般で下げが広がりました。一方、ギリシャ債務問題が一旦落ち着きを見せたことから、欧州市場を筆頭に先進国市場は上昇しました。株式市場のボラティリティを表すVIX指数は、ギリシャのユーロ離脱懸念が高まった9日に20%近くまで上昇した後、ギリシャ債務問題の落ち着きを受けて低下し、12%台で月末を迎えました。債券市場については、主に先進国で利回りが低下しました。特に欧州では、ギリシャ支援交渉の進展期待及び、実際にギリシャへの支援が条件付で合意されたことを受けてリスク回避姿勢が後退し、イタリアやスペインなど周辺国の国債が買い戻され、利回りが低下しました。また、中国経済の先行き懸念や資源価格の下落を背景に国内経済の減速が懸念され、オーストラリア国債の利回りが低下しました。一方、資源価格の継続的な下落を受け、新興資源国の長期債の利回りが上昇傾向となりました。為替市場については、良好な米国経済指標を受けて米国の早期利上げが意識されたことなどから、幅広い通貨に対して米ドル高傾向となりました。ギリシャ情勢の不透明感や中国株式の急落を受けたリスク回避傾向に加え、資源価格の継続的な下落により、特に、対米ドルで豪ドルが下落しました。また、カナダ中銀が政策金利の引き下げを行ったこと及び原油価格の下落により、対米ドルでカナダ・ドルが下落しました。

8月、中国上海株式市場の大幅下落を受け、世界各国の株式市場に下げが広がっており、人民元切り下げも中国経済の軟調さが改めて意識される材料となりました。債券市場は堅調ながら、為替相場は原油価格の下落などに伴う資源国通貨や、米国利上げ見通しから米ドル高で敬遠される新興国通貨の下落など活発な動きとなっています。

【運用経過】

当ファンドでは、CSGTAAファンドを中心に組入れており、当ファンドの運用成果にはCSGTAAファンドの運用成果が大きく反映されます。CSGTAAファンドは独自のクオantz・モデルに基づき割安な資産をロング、割高な資産をショートします。

2015年2月、株式については、米国やスイスの上昇がパフォーマンスにプラスに寄与しました。一方、グローバル株式市場が月中旬以降、急激にリスク選好環境へと変化した局面において、ネット・ロング・ポジションを十分に高めておらず、収益獲得機会を生かしきれませんでした。ダイナミック・トレンド・プログラムは1月の軟調な市場環境を受けて月初に株式比率を引き下げていました。一方、クレディ・スイス・リスク選好指数に基づくタクティカル・アセット・アロケーション・モデルは第2週目にロング・ポジションを再構築しました。利益指標が引き続き企業利益の成長を示し、ビジネスサイクル指標も穏やかながら株式市場に強気な見方を示唆したことで、ファンダメンタル・モデルは引き続き株式市場に対する穏やかな強気姿勢を示しました。一方、バリュエーション指標は昨年10月以降継続して株式に対する弱気を示唆しました。債券については、第一週目、強い内容となった米国雇用統計を背景に米国と英国の利回りが上昇した局面で米国債券及び英国債券のロング・ポジションを構築していたことが主にパフォーマンスにマイナスに影響しました。ファンダメンタル・モデルが債券に対してニュートラルなスタンスを示す中、債券のロング・ポジションを主に選好したのは引き続きダイナミック・トレンド・プログラムとクレディ・スイス・リスク選好指数に基づくタクティカル・アセット・アロケーション・モデルでした。トレンド指標がニュートラルに回帰したことやストップ・ロスの適用により債券のロング・ポジションは低下しました。為替については、主にオーストラリア・ドル及びニュージーランド・ドルの反発がパフォーマンスにマイナスに影響しました。一方、ユーロ及びメキシコ・ペソの下落はパフォーマンスにプラスに寄与しました。リスク選好指標が弱気幅を縮小したことやキャリー・プログラムがキャリー・トレードへの選好を高めたこと、トレンド指標が英ポンドとスイス・フランに強気を示したことから、ポートフォリオでは米ドルへの配分を徐々に低下させ、月末には米ドルは若干のショート・ポジションとなりました。

3月、株式については、米国市場が下落する一方で欧州市場が上昇した市場環境において、月中の多くの期間、欧州市場と比較して米国市場を選好したことがパフォーマンスにマイナスに影響しました。トレンドシグナルは欧州の反発を示唆した一方、平均回帰指標は欧州と米国のパフォーマンス相違が継続したことに苦戦し

ました。方向性モデルは中長期における株式に対する強気を示す中、リスク選好指標は株式市場に対する穏やかなロング・ポジションを示唆しました。ファンダメンタル・モデルは引き続き株式市場に対する穏やかな強気姿勢を示し、株式市場への期待リターンも低位にとどまっています。最終的に月末には欧州市場のポジションは若干のロングに転じました。債券については、2週目及び3週目のグローバル債券市場の利回り低下局面において債券のロング・ポジションを構築していたことが主にパフォーマンスにプラス寄与しました。特に米国とカナダ債券のロング・ポジションが貢献しました。一方、ECBの量的金融緩和実施を受けて過去最低水準まで利回りが低下したイタリア債券のショート・ポジションはパフォーマンスにマイナスに影響しました。債券のロング・ポジションを主に選好したのは引き続きダイナミック・トレンド・プログラムとクレディ・スイス・リスク選好指数に基づくタクティカル・アセット・アロケーション・モデルでした。一方、多くの指標の確信度が低かったファンダメンタル・モデルは債券に対してニュートラルなスタンスを示しました。為替については、米ドルに対してロング・ポジションを構築していた中、3週目に米ドルが弱含んだことがパフォーマンスにマイナスに影響しました。2月に米ドルがボックス圏での推移を見せた場面があったことから、モデルは月初旬に米ドルに対する緩やかなショートを試みたものの、タイミングが早すぎる結果となりました。月前半、英ポンドのロング・ポジションが主にパフォーマンスにマイナスに影響した一方、ユーロのショート・ポジションはプラスに寄与しました。

4月、株式については、中国市場を筆頭に新興国市場が上昇する一方、新興国株式に対して弱気のスタンスを構築していたことが主にパフォーマンスにマイナスに影響しました。レラティブ・バリュース・プログラムは月初、平均回帰指標が新興国株式に対する先進国市場のアウトパフォームを示唆していました。ただし、上昇した日本市場、米国市場、英国市場でロング・ポジションを構築していたことはパフォーマンスにプラスに寄与しました。債券については、欧州を筆頭として世界的に債券価格が大幅に下落する市場環境であった一方で、債券のロング・ポジションを構築していたことが主にパフォーマンスにマイナスに影響しました。ダイナミック・トレンド・プログラムは、ECBの量的緩和による債券買い入れプログラムを受けて、特に欧州債券のロングのポジションを大幅に積み増しましたが、月後半の欧州利回り上昇及び国債の売りの動きが、パフォーマンスを押し下げました。債券価格トレンドの急激な反転を受け、債券のネット・ロング・ポジションは月末にかけて大幅に縮小しました。為替については、米ドル安が続いた一方で、月平均のポジションは米ドルに対して強気のスタンスを構築していたことがパフォーマンスにマイナスに影響しました。特にトレンド・フォロー・プログラムおよびレラティブ・バリュース・プログラムがユーロ売りを構築した中、ユーロが米ドルに対して大幅に上昇したことがパフォーマンスにマイナスに影響しました。月半ばにかけて、トレンド・フォロー・プログラムが米ドルの反転を取り込み始めたため、米ドルのロング・ポジションを縮小しました。

5月、株式については、月中平均ネット・ロング・ポジションは40%程度で、4月の平均43%からはば変化はありませんでした。トレンド・フォロー・プログラムとクレディ・スイス・リスク選好指数に基づくタクティカル・アセット・アロケーション・モデルが日本市場と中国市場を選好し、月を通して両市場への配分を高めたことがパフォーマンスにプラスに寄与しました。一方、オーストラリア市場に対するロング・ポジションは、長期的な上昇トレンドが反転したため、パフォーマンスにマイナスに影響しました。債券については、引き続き世界的に債券価格が低下した環境であったものの、トレンド・フォロー・プログラムとクレディ・スイス・リスク選好指数に基づくタクティカル・アセット・アロケーション・モデルが債券のネット・ロング・ポジションを構築していたことがパフォーマンスにマイナスに影響しました。特にドイツ国債や日本国債の下落がマイナスに影響しました。今回の債券売り環境により、多くの債券トレンド・フォロー指標が急激にポジションの反転を示しました。一方、レラティブ・バリュース戦略はドイツ国債の価格の下落をとらえ、パフォーマンスにプラスに寄与しました。為替については、月初、FRB（連邦準備制度理事会）が以前よりハト派寄りになったとの観測が広がり、全ての主要通貨に対して米ドルが下落しました。トレンド・フォロー・プログラムとレラティブ・バリュース・プログラムが米ドルの下落局面においてユーロの売りポジションを取っていたことはパフォーマンスにマイナスに影響しましたが、月後半に再度米国で利上げ観測が高まったことで米ドルが上昇し、パフォーマンスのマイナスは縮小しました。一方、両戦略において、円のショート・ポジションはパフォーマンスにプラス寄与しました。

6月、株式については、月中平均ネット・ロング・ポジションは30%程度で、5月の平均40%から低下したものの、多くの地域で株式市場が下落したことがパフォーマンスにマイナスに影響しました。特にオーストラリア市場のロング・ポジションからの損失が大きくなりました。クレディ・スイス・リスク選好指数に基づくタクティカル・アセット・アロケーション・モデルが株式に対するロング・ポジションの維持を示したため、ギリシャ問題に対する不透明感と中国株式市場で続いた株価下落が大きな損失につながりました。一方、レラティブ・バリュエーション・プログラムにおける平均回帰指標が欧州株式の魅力な買い場を捉えたことは、当ファンドのパフォーマンスにプラスに寄与しました。債券については、世界の債券価格が引き続き低下したため、若干のネット・ロング・ポジションがパフォーマンスにマイナスに影響しました。月初の国債利回り上昇と月末における「質への逃避」が顕著となった局面で、カナダ国債とイタリア国債が損失を計上しました。一方、トレンド・フォロー・プログラムとレラティブ・バリュエーション戦略が、ドイツ国債の価格の下落をとらえ、パフォーマンスにプラスに寄与しました。為替については、市場が米ドル安傾向となる中、月を平均して米ドルに対する幅広い通貨のショート・ポジションを構築していたことがパフォーマンスにマイナスに影響しました。特に、トレンド・フォロー・プログラムとレラティブ・バリュエーション戦略がユーロのショート・ポジションを構築したことがパフォーマンスにマイナスに影響しました。一方、ニュージーランド・ドルのショート及び豪ドルのロングがパフォーマンスにプラスに寄与し、為替の損失を部分的に相殺しました。

7月、株式については、先進国株式市場が上昇する中、クレディ・スイス・リスク選好指数に基づくタクティカル・アセット・アロケーション・モデルが株式市場の上昇を取り込み、幅広い地域のロング・ポジションがパフォーマンスにプラスに寄与しました。主にイタリア、米国、オーストラリアのロング・ポジションが奏功しました。一方、ブローカーに対する融資拡大などの政府の株式市場安定化策にもかかわらず、長引く売り圧力によって下落した中国市場のロング・ポジションがパフォーマンスにマイナスに影響し、奏功した先進国市場からの利益を相殺する形となりました。株式に対する7月のネット・ポジションは、トレンド・フォロー・プログラムで増加した一方、タクティカル戦略では減少し、全体では6月末とほぼ変わらない水準で月を終えました。債券については、多くの先進国で利回りが低下した市場環境の中、レラティブ・バリュエーション・プログラムが債券のロング・ポジションを構築していたことがパフォーマンスにプラスに寄与しました。主に、カナダと英国債に対するロング・ポジションが貢献しました。一方、トレンド・フォロー・プログラムが債券のショート・ポジションを示したことから、主にドイツとオーストラリア債券のショート・ポジションがパフォーマンスにマイナスに影響しました。奏功したレラティブ・バリュエーション・プログラムの示唆により、ポートフォリオは債券に対するロング・ポジションを増やしました。為替については、市場が米ドル高傾向となる中、米ドルに対する先進国通貨のショート・ポジションを構築していたことがパフォーマンスにプラスに寄与しました。特に、特に、トレンド・フォロー・プログラムにおいて、オーストラリア・ドルとカナダ・ドルのショート・ポジションを構築していたことが、パフォーマンスにプラスに寄与しました。米ドル高トレンドを受け、ポートフォリオは米ドルに対する幅広い通貨のショート・ポジション幅を拡大させました。

ネットエクスポージャーの推移

	2015年2月27日	3月31日	4月30日	5月29日	6月30日	7月31日
株 式	28.0%	47.0%	46.0%	31.0%	24.0%	21.0%
債 券	168.0%	196.0%	30.0%	43.0%	47.0%	81.0%
為 替	-14.0%	-48.0%	-15.0%	-23.0%	-9.0%	-28.0%

(注) 主たる投資対象であるCSGTAAファンドについて記載しています。

【収益分配金】

基準価額の水準等を勘案し、第19期末の収益分配は行いませんでした。なお、収益分配に充てなかった利益は信託財産に留保し、留保金の運用については、特に制限を設けず元本部分と同一の運用を行います。

【今後の市場見通しと投資戦略】

当ファンドの主たる投資対象であるCS G T A Aファンドについては、引き続きクオンツ・モデルによってグローバル市場をさまざまなファクターに基づいて分析し、割安と見られる資産をロング、割高と見られる資産をショートしていきます。クレディ・スイスG T A A戦略の鍵となる特徴は、経済状況の変化に対する適応能力です。同投資戦略におけるファクター・ウェイトは、ダイナミックな統計的手法による予測力を基準として変更されます。このようにして、市場環境の変化を期待リターン及びリスクへ適切に反映させる方針です。市場環境によって個々のファクターの有効性が大きく変動する、もしくは中長期で見たモデルの有効性が低下していく可能性はありますが、G T A Aコア戦略に加えて導入されたレラティブ・トレーディング・アービトラージ(R T A)戦略により投資対象市場が拡大するとともに、ファンダメンタル指標だけでなく市場の値動きを捉えるテクニカル指標に基づいた短期的な売買が可能となっています。

市場の動向に機敏に対応するファンドの性格上、運用上のファクターは随時見直しています。2015年7月には、その一つであるファンダメンタルがファクターから外れました。当ファンドのリスクについて現状では6%程度としており、中長期的な実現ベースの目標水準に達しているため、当面は同程度で推移させる予定です。

(上記の見通しと戦略は、2015年8月20日時点のものです。)

当報告書はアバディーン投信投資顧問株式会社独自の分析に基づき作成したものです。信頼できる情報に基づき作成しておりますが、情報の正確性が保証されるものではありません。当報告書で示した見通しおよび分析結果等については、予告なく変更する場合があります。また、当報告書の過去の収益率等は、将来の投資成果を保証するものではありません。

◎最近5期の運用実績

決算期	基準価額			参考指数		投資信託 受益証券 組入比率 (%)	純資産 総額 (百万円)
	(分配落) (円)	税込 分配金 (円)	期中 騰落率 (%)		期中 騰落率 (%)		
15期 (2013年8月20日)	9,362	0	△3.1	10,246	0.1	98.9	3,932
16期 (2014年2月20日)	8,996	0	△3.9	10,252	0.1	98.7	3,022
17期 (2014年8月20日)	9,080	0	0.9	10,257	0.0	98.5	1,234
18期 (2015年2月20日)	9,580	0	5.5	10,261	0.0	98.5	1,254
19期 (2015年8月20日)	8,912	0	△7.0	10,264	0.0	98.7	1,078

(注1) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注2) 純資産の単位未満は切捨て。騰落率及び各比率は小数第2位以下で四捨五入。

(注3) 参考指数は設定日前日を10,000として指数化しています。

(注4) 当該ファンドではベンチマークを設定していません。参考指数として1ヶ月円LIBORを記載しておりますが当ファンドにおいては参考指数を目指して運用するものではありません。

◎当期中の基準価額と市況の推移

年 月 日	基準価額		参考指数		投資信託 受益証券 組入比率 (%)
	(円)	騰落率 (%)		騰落率 (%)	
(期首)					
2015年2月20日	9,580	—	10,261	—	98.5
2015年2月27日	9,592	0.1	10,261	0.0	98.5
2015年3月31日	9,533	△0.5	10,262	0.0	98.5
2015年4月30日	9,371	△2.2	10,262	0.0	98.5
2015年5月29日	9,013	△5.9	10,263	0.0	98.6
2015年6月30日	8,831	△7.8	10,263	0.0	98.6
2015年7月31日	8,911	△7.0	10,264	0.0	98.7
(期末)					
2015年8月20日	8,912	△7.0	10,264	0.0	98.7

(注1) 騰落率は期首比。

(注2) 騰落率は小数第2位以下で四捨五入。

(注3) 当該ファンドではベンチマークを設定していません。参考指数として1ヶ月円LIBORを記載しておりますが当ファンドにおいては参考指数を目指して運用するものではありません。

◎ 1口（元本10,000円）当たりの費用明細

項目	第19期 (2015年2月21日～ 2015年8月20日)		項目の概要
	金額(円)	比率(%)	
平均基準価額	9,209	—	期中の平均基準価額です。
信託報酬 (委託会社)	35 (12)	0.380 (0.130)	信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 委託した資金の運用の対価
(販売会社)	(20)	(0.217)	情報提供、各種書類の送付、口座内でのファンドの管理および事務手続き等の対価
(受託会社)	(3)	(0.033)	運用財産の管理、委託会社からの指図の実行の対価
その他費用 (監査費用)	6 (6)	0.065 (0.065)	その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 監査費用は、監査法人に支払うファンド監査に係る費用
合計	41	0.445	

(注1) 費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注2) 「比率」欄は1口当たりのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

(注3) 項目毎に円未満は四捨五入し、単位未満は0円と表示しています。

(注4) 各項目の費用は、このファンドが組み入れている投資信託受益証券等が支払った費用を含みません。

◎売買及び取引の状況（2015年2月21日から2015年8月20日まで）

投資信託受益証券

		買付口数 (千口)	買付金額 (千円)	売付口数 (千口)	売付金額 (千円)
外国	ケイマン（邦貨建）	—	—	9	95,060

(注1) 金額は受渡代金。

(注2) 単位未満は切捨て。

◎主要な売買銘柄（2015年2月21日から2015年8月20日まで）

投資信託受益証券

銘柄名		買付		売付	
		口数 (口)	金額 (千円)	口数 (口)	金額 (千円)
外国	CS GTAA FUND（邦貨建）	—	—	9,700	95,060

(注1) 金額は受渡代金。

(注2) 単位未満は切捨て。

◎当期中の利害関係人との取引状況等（2015年2月21日から2015年8月20日まで）

(1) 期中の利害関係人との取引状況

区 分	売 買 金 額 等 （単位：百万円）					
	買 付 額 等 A	うち利害関係人 との取引状況B	B/A (%)	売 付 額 等 C	うち利害関係人 との取引状況D	D/C (%)
投資信託受益証券等	—	—	—	95	—	—

(注) 利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当期における当ファンドに係る上記利害関係人とは、アバディーン・グローバル・サービスズ・エス・エイです。

(2) 期中の利害関係人の発行する有価証券等

種 類	売 買 金 額 等 （単位：百万円）		
	買 付 額	売 付 額	作成期末保有額
投資信託受益証券等	—	—	1

*表示単位：百万円

(注) 利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当期における当ファンドに係る上記利害関係人とは、アバディーン・グローバル・サービスズ・エス・エイです。

(3) 期中の売買委託手数料総額に対する利害関係人への支払比率

項 目	第 19 期
売 買 委 託 手 数 料 総 額 A	—千円
う ち 利 害 関 係 人 へ の 支 払 額 B	—千円
B/A	—%

(注) 利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当期における当ファンドに係る上記利害関係人とは、アバディーン・グローバル・サービスズ・エス・エイです。

◎組入資産の明細（2015年8月20日現在）

外国投資信託等

銘 柄 名	前 期 末	当 期		末				
	口 数 (口)	口 数 (口)	評 価 額 (千円)	組 入 比 率 (%)				
CS GTAA FUND (邦貨建)	125,268	115,568	1,063,341	98.6				
アバディーン・リクイディティ・ ファンド(ルクス)米ドル(米ドル建)	10	10	<table border="1"> <tr> <td>外貨建評価額 (千米ドル)</td> <td>11</td> </tr> <tr> <td>邦貨換算金額 (千円)</td> <td>1,408</td> </tr> </table>	外貨建評価額 (千米ドル)	11	邦貨換算金額 (千円)	1,408	0.1
外貨建評価額 (千米ドル)	11							
邦貨換算金額 (千円)	1,408							

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注2) 口数・金額の単位未満は切捨て。

◎投資信託財産の構成

(2015年8月20日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額 (千円)	比 率 (%)
投資信託受益証券	1,063,341	98.2
投資証券	1,408	0.1
コール・ローン等、その他	18,514	1.7
投資信託財産総額	1,083,263	100.0

(注1) 金額の単位未満は切捨て。

(注2) 当期末における外貨建て純資産(1,408千円)の投資信託財産総額(1,083,263千円)に対する比率は0.1%です。

(注3) 外貨建て資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、2015年8月20日における邦貨換算レートは1米ドル=123.82円です。

◎資産、負債、元本および基準価額の状況

(2015年8月20日現在)

項 目	第 19 期 末
(A) 資 産(円)	1,083,263,622
コール・ローン等	18,514,198
投資信託受益証券(評価額)	1,063,341,168
投資証券(評価額)	1,408,251
未 収 利 息	5
(B) 負 債	4,922,033
未 払 信 託 報 酬	4,220,033
そ の 他 未 払 費 用	702,000
(C) 純 資 産 総 額(A-B)	1,078,341,589
元 本	1,210,000,000
次 期 繰 越 損 益 金	△ 131,658,411
(D) 受 益 権 総 口 数(口)	121,000
1口当たり基準価額(C/D)(円)	8,912

<注記事項> (当運用報告書作成時点では監査未了です。)

(注1) 期首元本額(円) 1,310,000,000

 期中追加設定元本額(円) 0

 期中一部解約元本額(円) 100,000,000

(注2) 1口当たり純資産額(円) 8,912

(注3) 元本の欠損(円) 131,658,411

(注4) 当期末における未払信託報酬(消費税等相当額を含む)の簡便法による内訳は、「1口(元本10,000円)当たりの費用明細」をご覧ください。

◎損益の状況

当期(2015年2月21日から2015年8月20日まで)

項 目	第 19 期
(A) 配 当 等 収 益(円)	1,012
受 取 利 息	1,012
(B) 有 価 証 券 売 買 等 損 益	△ 75,896,380
売 買 益	54,850
売 買 損	△ 75,951,230
(C) 信 託 報 酬 等	△ 4,922,033
(D) 当 期 損 益 金(A+B+C)	△ 80,817,401
(E) 前 期 繰 越 損 益 金	△ 83,378,639
(F) 追 加 信 託 差 損 益 金	32,537,629
(配 当 等 相 当 額)	(927,517)
(売 買 損 益 相 当 額)	(31,610,112)
(G) 合 計(D+E+F)	△ 131,658,411
(H) 収 益 分 配 金	0
次 期 繰 越 損 益 金(G+H)	△ 131,658,411
追 加 信 託 差 損 益 金	32,537,629
(配 当 等 相 当 額)	(927,517)
(売 買 損 益 相 当 額)	(31,610,112)
分 配 準 備 積 立 金	15,212,690
繰 越 損 益 金	△ 179,408,730

(注1) 有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注2) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注3) 追加信託差損益金とは、信託の追加設定の際、追加設定金額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注4) 当期における信託報酬(消費税等相当額を含む)の簡便法による内訳は、「1口(元本10,000円)当たりの費用明細」をご覧ください。

(注5) 収益分配金の計算過程

費用控除後の配当等収益(円) 0

費用控除後の有価証券売買等損益(円) 0

信託約款に規定する収益調整金(円) 927,517

分配準備積立金(円) 15,212,690

分配対象収益(円) 16,140,207

分配対象収益(1口当たり)(円) 133

分配金(円) 0

分配金(1口当たり)(円) 0

◎分配原資の内訳

(単位：円・%、1口当たり・税引前)

項 目	第19期
	(2015年2月21日～2015年8月20日)
当期分配金	—
(対基準価額比率)	—%
当期の収益	—
当期の収益以外	—
翌期繰越分配対象額	133

(注1) 「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後・繰越欠損補填後の売買益(含、評価益)」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。

(注2) 円未満は切捨てており、「当期の収益」と「当期の収益以外」の合計が「当期分配金」(税込み)に合致しない場合があります。

(注3) 当期分配金の「対基準価額比率」は当期分配金(税込み)の期末基準価額(分配金込み)に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

◇復興特別所得税についてのお知らせ

2014年1月1日から2037年12月31日までの間、普通分配金並びに解約時又は償還時の差益に対し、所得税15%に2.1%の率を乗じた復興特別所得税が付加され、20.315% (所得税および復興特別所得税15.315%、並びに地方税5% (法人受益者は15.315%の源泉徴収が行われます。)) の税率が適用されます。

なお、復興特別所得税に係る記載がされた目論見書の再交付をご希望される受益者の方につきましては、お申し出頂ければ再度、送付させていただきますので、その旨を販売会社までお申し出ください。

参考情報 投資する外国投資信託等およびその概要

ファンド名	CS GTAAファンド
形態	ケイマン籍／円建て／外国投資信託
主な投資対象	世界の主要な証券取引所に上場している株価指数先物、債券先物、通貨先物、国内外の短期金融資産等
運用の基本方針	世界の株式、債券、通貨に実質的に投資することによって中長期的に信託財産の安定した成長を目的として、積極的な運用を行います。
主な投資制限	<ul style="list-style-type: none"> 先物全体のレバレッジは運用資産総額の6倍を超えないこととします。 株価指数先物に関わるレバレッジは運用資産総額の2.5倍を超えないこととします。 一つの先物のロングあるいはショートポジションの額の絶対値（ネットポジション）は、株価指数先物の場合、ファンドの運用資産総額の50%、債券先物は100%、通貨先物は75%を、それぞれ超えないこととします。
設定日	平成18年6月30日
決算日	9月末
分配方針	毎年2月、8月に純資産価格の水準、金利等市況動向を勘案し分配を行います。ただし、分配対象額が小額の場合には分配を行わないことがあります。
運用報酬等	<ul style="list-style-type: none"> 運用報酬 運用資産総額に対し、年率0.035%が運用報酬としてかかります。 成功報酬 運用報酬等に加え、純資産価格がハードルバリュース※¹を上回った場合に、その超過額の20%程度に発行済み受益権口数を乗じた金額が、成功報酬として別途かかります。 投資顧問報酬 運用資産総額に対し、年率約0.50%が投資顧問報酬としてかかります。 ※運用報酬等は将来的に変更になる場合があります。
その他費用	<p>事務管理費用、保管費用、受託費用等 運用資産総額に対し、合計で年率約0.115%かかります。 ※その他費用は将来的に変更になる場合があります。</p>
申込手数料	ありません。
受託会社	メイプルズ・ファイナンス・リミテッド
管理会社	トータル・アルファ・インベストメント・ファンド・マネジメント・カンパニー・エス・エイ
投資顧問会社	クレディ・スイス・アセット・マネジメント・エルエルシー
保管銀行	SMBCニッコウ・バンク（ルクセンブルグ）エス・エイ
管理事務代行会社	SMBCニッコウ・バンク（ルクセンブルグ）エス・エイ
トレーディング・カンパニー	<p>NKNDトレーディング・リミテッド CS GTAAファンドの投資は、受託会社の100%子会社であるトレーディング・カンパニーを通じて行われます。</p>

※1 ハードルバリューとは、計算日とその前計算日の加重平均したCS GTAAファンドの買付け価格にハードルレート・インデックス※²を乗じたものです。

※2 ハードルレート・インデックスとは、計算日の前四半期の最終営業日の1ヵ月円LIBORを、計算日の前四半期の最終営業日から計算日までの日数を考慮して指数化したものです。

ファンド名	アバディーン・リクイディティ・ファンド (ルクス) 米ドル
形態	ルクセンブルグ籍/米ドル建て 外国投資証券
主な投資対象	国外の公社債およびCP、CDを含む短期金融資産等
運用の基本方針	主として国外の公社債および短期金融資産等に投資することにより安定した収益の確保と信託財産の着実な成長を図ることを目標として運用を行います。
設定日	昭和59年9月17日
決算日	原則毎年3月31日
分配方針	分配は行いません。
管理費用	原則として、ありません。
その他費用	事務管理費用、保管費用等
申込手数料	原則として、ありません。
管理会社	アバディーン・グローバル・サービスズ・エス・エイ
投資顧問会社	アバディーン・インターナショナル・ファンド・マネジャーズ・リミテッド
管理事務代行会社	登録・名義書換事務代行会社： アバディーン・グローバル・サービスズ・エス・エイ 管理事務代行会社： ステート・ストリート・バンク・ルクセンブルグ・エス・エイ (登録・名義書換事務代行を除きます。)
保管銀行	ステート・ストリート・バンク・ルクセンブルグ・エス・エイ

参考情報

1. クレディ・スイスGTAAファンドが投資対象とするCS GTAAファンドの状況

◎設定以来の運用実績

決 算 期	基 準 価 額 (分 配 落)	分 配 金	騰 落 率
(設 定 日) 2006年6月30日	円 10,000	円 —	% —
1 期 (2006年9月29日)	10,070	150	2.2
2 期 (2007年9月28日)	10,451	980	13.5
3 期 (2008年9月30日)	9,808	728	0.8
4 期 (2009年9月30日)	9,664	0	△ 1.5
5 期 (2010年9月30日)	10,123	0	4.7
6 期 (2011年9月30日)	10,066	326	2.7
7 期 (2012年9月28日)	9,853	185	△ 0.3
8 期 (2013年9月30日)	9,284	0	△ 5.8
9 期 (2014年9月30日)	9,216	0	△ 0.7
10期 (2015年8月20日現在)	9,156	0	△ 0.7

(注1) 基準価額は1口当たりで分配落。

(注2) 騰落率は分配金込み。

(注3) 騰落率は小数第2位以下四捨五入。

◎最近1年間の基準価額の推移

年 月 日	基 準 価 額 (分 配 落)	分 配 金	騰 落 率
2014年8月末	円 9,432	円 —	% —
9月末	9,216	—	△2.3
10月末	9,096	—	△3.6
11月末	9,386	—	△0.5
12月末	9,667	—	2.5
2015年1月末	10,005	—	6.1
2月末	9,865	—	4.6
3月末	9,836	—	4.3
4月末	9,383	—	△0.5
5月末	9,280	—	△1.6
6月末	9,148	—	△3.0
7月末	9,201	—	△2.4
(現 在 日) 2015年8月20日	9,156	—	△2.9

(注1) 基準価額は1口当たりで分配落。

(注2) 騰落率は2014年8月末(分配落)比で分配込み。

(注3) 騰落率は小数第2位以下四捨五入。

1) CS GTAAファンドの貸借対照表の状況 (2015年3月31日現在)

クレディ・スイスGTAAファンドは、CS GTAAファンドの投資信託受益証券に投資しています。
(単位：円)

資産	
投資有価証券	1,143,142,688
資産合計	1,143,142,688
負債	
投資顧問料	107,922
委託者報酬	1,820,949
受託者報酬	446,982
監査報酬等	3,676,513
その他費用	347,550
負債合計	6,399,916
純資産額 (資産－負債)	1,136,742,772

2) CS GTAAファンドの損益の状況

(単位：円)

(1) 前期末純資産総額	1,161,792,569
(2) 損益計算書 (2014年10月1日から2015年3月31日まで)	
投資収益	
収入	
受取利息	0
収益合計	0
費用	
投資顧問料	210,439
委託者報酬	3,550,632
受託者報酬	898,093
監査報酬等	1,209,259
その他費用	1,393,837
費用合計	7,262,260
投資純損失	△ 7,262,260
実現および未実現損益	
有価証券、先物取引に係る実現純損益	13,672,811
有価証券、先物取引に係る未実現純損益	71,522,052
実現および未実現損益合計	85,194,863
運用による純資産増減額	77,932,603
(3) 元本増減額	
追加・解約による純資産増減額	△ 102,982,400
(4) 2015年3月31日現在 純資産額	1,136,742,772

3) CS GTAAファンドの組入資産の明細

(2015年3月31日現在)

通貨	銘柄名	株数	評価単価	評価額
円	NKND TRADING LIMITED	株 81,781	円 13,978.0578	円 1,143,142,688

1口当たり情報

(2015年3月31日現在)	
1口当たり純資産額	9,836

CS GTAAファンドが投資対象とするNKND TRADING LIMITEDの状況

(1) 信託財産の状況

(2015年3月31日現在)

通貨	円
銀行預金 (ルクセンブルグ)	73,459,867
海外宛資金 (信託口座) AUD	1,970,724
海外宛資金 (信託口座) CAD	6,384,732
海外宛資金 (信託口座) HKD	△ 6,339,552
海外宛資金 (信託口座) JPY	270,753,161
海外宛資金 (信託口座) MXN	△ 253,886
海外宛資金 (信託口座) SGD	737,503
海外宛資金 (信託口座) ZAR	△ 34,713
海外宛資金 (信託口座) SEK	340,801
海外宛資金 (信託口座) CHF	266,150
海外宛資金 (信託口座) GBP	6,368,550
海外宛資金 (信託口座) USD	△ 248,237
海外宛資金 (信託口座) EUR	△ 7,067,069
流動性資金合計	346,338,031
資産	
国債証券	800,000,000
運用資産合計	1,146,338,031
評価損益 (先物取引)	△ 3,195,343
運用商品合計	△ 3,195,343
資産合計	1,143,142,688
負債	—
負債合計	—
純資産額	1,143,142,688
元本	1,057,945,064
剰余金	85,197,624

(2) 組入資産の明細
有価証券

(2015年3月31日現在)

種 類	通 貨	銘 柄 名	券 面 総 額	評 価 額
国債証券	JPY	JAPAN T-BILL 0 18MAY15 SER512	円 800,000,000	円 800,000,000
合計	—	—	800,000,000	800,000,000

先物取引

(2015年3月31日現在)

銘 柄 名	通 貨	売 買	枚 数	評 価 額	評 価 損 益
<Futures on currencies>			枚	円	円
AUSTRALIAN DOLLAR. IMM. JUN15	USD	売	13	119,048,740	1,413,668
CANADIAN DOLLAR. IMM. JUN15	USD	売	11	104,131,885	358,828
EURO CURRENCY. IMM. JUN15	USD	売	6	97,676,610	△2,596,535
JAPANESE YEN. IMM. JUN15	USD	売	3	37,546,081	△ 353,868
MEX PESO. IMM. JUN15	USD	売	14	54,880,659	224,792
NEW B-POUND. IMM. JUN15	USD	売	13	144,620,857	1,201,348
NEW ZEALAND DOLLAR. IMM. JUN15	USD	買	9	80,611,603	△ 161,081
SWISS FRANC. IMM. JUN15	USD	売	1	15,579,212	△ 647,631
US DLR INDEX. FINEX. JUN15	USD	買	4	47,257,423	△ 16,347
合 計			—	—	△ 576,826
<Futures on interest rates>			枚	円	円
AUSTR. 10YT-BD 6pc. SFE. JUN15. 140100	AUD	売	10	89,836,612	△ 575,097
AUSTR. 3YT-BD 6pc. SFE. JUN15. 140100	AUD	買	29	261,724,980	1,408,155
CANADA GOV BOND. ME. JUN15	CAD	買	22	296,123,543	166,093
EURO BOBL. EUREX. JUN15	EUR	買	12	200,612,098	△ 217,129
EURO BTP FUTURE. EUREX. JUN15	EUR	売	2	36,157,222	△ 129,243
EURO BUND. EURX. JUN15	EUR	買	4	81,930,177	△ 232,638
GILT. ICE. JUN15	GBP	買	12	257,210,080	△ 617,832
SCHATZ. EUREX. JUN15	EUR	買	45	646,822,801	81,422
US T-BONDS. CBT. JUN15	USD	買	2	39,301,146	334,334
US T-NOTES 10YR. CBT. JUN15	USD	買	28	432,831,020	0
US T-NOTES 2YR. CBT. JUN15	USD	売	1	26,327,860	1,880
US T-NOTES 5YR. CBT. JUN15	USD	買	19	274,096,567	30,977
合 計			—	—	250,922

銘 柄 名	通貨	売買	枚数	評価額	評価損益
<Futures on stock indices>			枚	円	円
AMSTERDAM INDEX. EOE. APR15	EUR	買	3	38,319,469	△ 182,232
CAC 40. EOP. MONEP. APR15	EUR	売	1	6,572,043	△ 42,004
DJIA MINI 5. CBT. JUN15	USD	買	1	10,734,750	138,241
E-MINI MIDCAP 400. IMM. JUN15	USD	売	2	36,652,019	△ 24,041
E-MINI S+P. IMM. JUN15	USD	買	17	212,071,421	△ 640,118
EURO STOCK INDEX DJ. EURX. JUN15	EUR	買	3	14,190,960	279,166
FTSE INDEX 100. ICE. JUN15	GBP	買	2	24,292,536	47,935
FTSE JSE TOP40. SAF. JUN15	ZAR	買	6	27,582,300	31,932
FTSE/MIB INDEX. MLN. JUN15	EUR	買	1	14,793,235	233,931
HANG SENG INDEX. HK. APR15	HKD	売	1	19,337,335	△ 192,993
IBEX 35. MEFF. APR15	EUR	売	1	14,859,537	△ 112,829
IPC INDEX MEX BOLSA. MDX. JUN15	MXN	売	3	10,301,378	△ 17,119
MSCI EAFE MINI. ICE. JUN15	USD	買	2	22,360,256	31,654
MSCI EMERGING MKTS MINI. ICE. JUN15	USD	売	26	152,381,762	△ 869,718
MSCI SING IX ETS. SGX. APR15	SGD	買	14	93,045,201	△ 514,061
OMXS30. OMX. APR15	SEK	買	26	60,664,795	△ 84,238
RUSSEL 2000 MINI. ICE. JUN15	USD	売	1	15,045,479	△ 30,854
S+P CNX NIFTY. SGX. APR15	USD	買	15	30,794,187	△1,186,021
S+P/TSX60 INDEX. ME. JUN15	CAD	売	1	16,311,114	△ 79,271
SPI 200. SFE. JUN15	AUD	買	4	53,820,249	45,718
SWISS MARKET INDEX. EUREX. JUN15	CHF	買	2	22,420,080	△ 107,467
TAIWAN INDEX MSCI. SGX. APR15	USD	買	7	29,703,882	314,950
TOPIX. OSE. JUN15	JPY	買	3	46,305,000	90,000
合 計			—	—	△2,869,439
総 合 計			—	—	△3,195,343

*本表は「SMBC Nikko Bank (Luxemburg) S.A」から提供を受けた情報をもとに作成しております。

2. クレディ・スイスG T A Aファンドが投資対象とするアバディーン・リクイディティ・ファンド（ルクス）米ドルの状況

◎最近1年間の基準価額の推移

年 月 日	基 準 価 額	騰 落 率
	米ドル	%
2014年8月末	1,135.54758	—
9月末	1,135.68176	0.0
10月末	1,135.82527	0.0
11月末	1,135.95730	0.0
12月末	1,136.11388	0.0
2015年1月末	1,136.26600	0.1
2月末	1,136.41103	0.1
3月末	1,136.58070	0.1
4月末	1,136.75512	0.1
5月末	1,136.90652	0.1
6月末	1,137.06494	0.1
7月末	1,137.24739	0.1
(現 在 日) 2015年8月20日	1,137.34418	0.2

(注1) 基準価額は1口当たり、騰落率は2014年8月末比。

(注2) 騰落率は小数第2位以下四捨五入。

1) アバディーン・リクイディティ・ファンド（ルクス）米ドルの損益の状況

クレディ・スイスG T A Aファンドは、アバディーン・リクイディティ・ファンド（ルクス）米ドルの投資証券に投資していますが、以下の内容は、アバディーン・リクイディティ・ファンド（ルクス）米ドルの全てのクラスの投資証券の内容を合算しています。

(1) 前期末（2014年3月31日）純資産額	1,926,030千米ドル
(2) 損益計算書（2014年4月1日から2015年3月31日まで）	（単位：千米ドル）
収益	
受取利息	4,315
収益合計	4,315
費用	
委託者報酬	1,587
管理報酬	292
保管費用	95
監査報酬等	423
その他費用	740
費用合計	3,137
投資純利益	1,178
運用による純資産増減額	1,178
(3) 元本増減額	
追加・解約による純資産増減額	△ 401,451
(4) 2015年3月31日現在 純資産額	1,525,757

2) <組入資産の明細>

(2015年3月31日現在)

銘 柄 名	償還日/満期日	額 面 金 額	評 価 額
<Bonds>			千米ドル
ANZ New Zealand International (EMTN)	28/05/2015	62,000,000	62,080
Bank Nederlandse Gemeenten	07/05/2015	25,120,000	25,121
Bank Nederlandse Gemeenten (EMTN)	08/02/2016	1,100,000	1,102
Barclays Bank	21/09/2015	5,000,000	5,050
BP Capital Markets	07/05/2015	7,000,000	7,001
BP Capital Markets	06/11/2015	700,000	701
Caisse des Depots et Consignations (EMTN)	16/12/2015	10,000,000	10,012
Commonwealth Bank of Australia	18/09/2015	4,710,000	4,727
DBS Bank (EMTN)	14/04/2015	14,400,000	14,400
Erste Abwicklungsanstalt (EMTN)	29/01/2016	7,800,000	7,818
FMS Wertmanagement (EMTN)	01/09/2015	13,600,000	13,614
GE Capital Corporation	11/12/2015	680,000	683
Landeskreditbank Baden-Wuerttemberg Foerderbank (EMTN)	14/09/2015	17,500,000	17,510
National Australia Bank	07/08/2015	7,750,000	7,781
National Australia Bank	28/09/2015	3,985,000	4,030
Royal Bank of Canada (GMTN)	29/04/2015	1,200,000	1,200
Royal Bank of Canada (GMTN)	16/12/2015	200,000	200
Svenska Handelsbanken	21/03/2016	3,500,000	3,511
Toronto-Dominion Bank (MTN)	01/05/2015	2,000,000	2,000
Total Capital	24/06/2015	3,292,000	3,313
Total Capital Canada	15/01/2016	3,230,000	3,239
Toyota Motor Credit Corp (MTN)	29/10/2015	5,000,000	5,000
Toyota Motor Credit Corp (MTN)	07/01/2016	1,780,000	1,782
Toyota Motor Credit Corp	17/07/2015	1,000,000	1,001
Toyota Motor Credit Corp (MTN)	18/09/2015	500,000	500
Toyota Motor Credit Corp (MTN)	17/06/2015	9,000	9
Westpac Banking	17/07/2015	28,900,000	28,968
Westpac Banking	17/07/2015	8,150,000	8,174
Westpac Banking	25/09/2015	1,100,000	1,104
合 計			241,631
<Money Market Instruments>			千米ドル
ABN Amro Bank	18/05/2015	10,000,000	9,997
Agence Centrale Organismes de Securite Sociale	08/06/2015	15,000,000	14,992
Agence Centrale Organismes de Securite Sociale	05/05/2015	10,000,000	9,998
Allianz	11/09/2015	20,000,000	19,969
Allianz	25/09/2015	18,000,000	17,970
Allianz	21/08/2015	14,000,000	13,981

銘 柄 名	償還日／満期日	額 面 金 額	評 価 額
			千米ドル
AMP BANK Ltd.	09/06/2015	15,000,000	14,989
Bank Of Tokyo Mitsubishi	21/04/2015	15,000,000	14,998
Banque & Caisse d'Épargne de l'Etat	11/06/2015	25,000,000	24,986
Banque Federative Du Credit Mutuel	23/07/2015	40,000,000	39,964
Commonwealth Bank of Australia	13/04/2015	25,000,000	25,000
Credit Suisse	03/06/2015	15,000,000	14,992
Credit Suisse	31/07/2015	15,000,000	14,983
DBS Bank	02/04/2015	8,000,000	8,000
DZ Privatbank	10/04/2015	50,000,000	49,996
DZ Privatbank	18/05/2015	30,000,000	29,987
Fonterra	03/06/2015	10,000,000	9,995
Fonterra	23/04/2015	9,000,000	8,998
Fonterra	23/04/2015	2,500,000	2,500
HSBC France	06/05/2015	50,000,000	49,988
HSBC France	10/07/2015	20,000,000	19,982
Kiwibank	14/04/2015	3,000,000	3,000
Kiwibank	24/04/2015	1,500,000	1,500
Landesbank Hessen Gz London	05/10/2015	8,000,000	7,974
Mitsubishi UFJ Trust & Banking	26/05/2015	25,000,000	24,991
Mitsubishi UFJ Trust & Banking	27/04/2015	20,000,000	19,996
Mizuho Bank Ltd	11/05/2015	20,000,000	19,994
Mizuho Bank Ltd	28/04/2015	20,000,000	19,996
Mizuho Bank Ltd	15/04/2015	14,500,000	14,498
Mizuho Bank Ltd	13/05/2015	10,000,000	9,997
Nykredit Bank	05/05/2015	20,000,000	19,993
Oversea Chinese Banking	18/05/2015	25,000,000	24,993
Pohjola Bank	27/04/2015	22,000,000	21,995
Pohjola Bank	19/06/2015	21,500,000	21,481
Pohjola Bank	31/08/2015	11,000,000	10,978
Pohjola Bank	29/06/2015	10,000,000	9,989
Pohjola Bank	15/06/2015	5,500,000	5,497
Pohjola Bank	09/04/2015	5,000,000	5,000
Pohjola Bank	30/06/2015	3,000,000	2,998
Prudential	04/08/2015	20,000,000	19,978
Rabobank Nederland	23/10/2015	900,000	900
Schlumberger Finance	18/05/2015	20,000,000	19,994
Schlumberger Investment	06/05/2015	20,000,000	19,996
Sumitomo Mitsui Banking	29/05/2015	40,000,000	39,984
Sumitomo Mitsui Banking	12/05/2015	25,000,000	24,992

銘 柄 名	償還日／満期日	額 面 金 額	評 価 額
			千米ドル
Sumitomo Mitsui Banking	10/07/2015	15,000,000	14,987
Suncorp-Metway	14/04/2015	25,000,000	24,997
Suncorp-Metway	28/07/2015	16,000,000	15,982
Suncorp-Metway	14/07/2015	15,000,000	14,985
Suncorp-Metway	12/08/2015	10,000,000	9,986
Suncorp-Metway	16/04/2015	10,000,000	9,999
Suncorp-Metway	13/04/2015	4,000,000	4,000
Unilever	18/09/2015	20,000,000	19,967
Unilever	20/04/2015	20,000,000	19,998
Wells Fargo Bank	31/07/2015	40,000,000	40,000
Wells Fargo Bank	12/08/2015	7,000,000	7,000
Zurich Finance USA	13/05/2015	30,500,000	30,493
Zurich Finance USA	28/05/2015	30,000,000	29,990
Zurich Finance USA	26/05/2015	10,000,000	9,997
Zurich Finance USA	26/05/2015	5,000,000	4,998
合 計			1,044,358
総 合 計			1,285,989

<為替予約取引>

種 類	(2015年3月31日現在)		
	購 入 額	売 却 額	評 価 損 益
為替予約取引	米ドル	円	千米ドル
	—	—	—
小 計	—	—	—
総 合 計	—	—	—

<その他資産・負債>

(2015年3月31日現在)

種 類	金 額
	千米ドル
Cash at banks	173,034
Interest receivable	350
Receivable on reverse repurchase agreements	89,352
Other assets	374
Liabilities	△ 23,342
(Payable for investments purchased)	(△ 20,779)
(Taxes and expenses payable)	(△ 604)
(Other liabilities)	(△ 1,959)
合 計	239,768
総 合 計	千米ドル 1,525,757

*本表は、「アバディーン・グローバル・サービス・エス・エイ」から提供を受けた情報をもとに作成しております。